

令和6年第3回横手市議会3月定例会  
予算決算委員会  
総括質疑要旨

■ 総括質疑の日程

令和6年3月14日（木） 本会議場

■ 総括質疑の順序

| 順番 | 委員番号 | 委員名    | 頁 |
|----|------|--------|---|
| 1  | 25番  | 齋藤光司委員 | 1 |
| 2  | 11番  | 佐藤誠洋委員 | 2 |
| 3  | 21番  | 寿松木孝委員 | 3 |

## 1. 【25番 齋藤 光司 委員】

### 1. 2款1項7目副拠点エリア整備事業 8,968万5,000円について

- 1) 当該地区は市の都市計画マスタープランにおいて副拠点エリアとして指定されている。今回の予算措置は市としての副拠点構想のスタートと考えて良いか伺う
  
- 2) 当該地区の将来像が今まで具体的に示されることはなかった。特に建物が利用されず空き家状態になっていることに心を痛めている住民は多い。移転補償としての2施設の予算措置をしている以上、市が必要としている理由、利用計画があるべきものと思う。その点について伺う
  
- 3) 当該地区の残存している建物等の解体費含む新たな整備投資費、市の財政状況、魅力ある将来像、また登校する子供たちの利便性等を考えた時、県が今提示している第7次秋田県高等学校整備計画の横手地区統合校の敷地として、当該地を市として積極的に売り込み、県に協力していこうとする考えがないか伺う

## 2. 【11番 佐藤 誠洋 委員】

### 1. 横手市民会館整備事業の仕切り直し（設計委託等）について

- 1) 設計委託の前提として、建設財源の一部を合併特例債から今度は過疎対策事業債を充てることで、他の事業への影響をどう捉えているのか
  
- 2) 市民会館の維持管理費や今後数十年の施設全体のフルコストをいくらと見込んでいるのか。そして、その財源は何か
  
- 3) 市民会館建設でさらに 100 億円の事業を進めることで、市財政全体を俯瞰してみて、市民サービスに及ぼす危険性についてどう捉えているのか。財政見通しは甘いのではないか

### 3. 【21番 寿松木 孝 委員】

1. 旧東部環境保全センター跡地の貸し出しについて